



2026年5月15日

各位

会社名 株式会社D & Mカンパニー  
代表者名 代表取締役社長 松下明義  
(コード番号: 189A 東証グロース市場)  
問合わせ先 取締役管理部長 南浦佳孝  
兼経営企画部長  
TEL. 06-6456-7036

投資資産残高(連結)に関するお知らせ(2026年4月)

当社は、ステークホルダーへの情報提供の迅速化および強化を図るため、重視する経営指標のひとつである投資資産残高について、月次で公表することとしております。

【投資資産残高推移】

(単位:百万円)

	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月
買取債権	7,591	7,568	7,899	8,176	8,216	8,287
リース債権及びリース投資資産	100	97	95	94	91	89
営業貸付金	650	647	645	393	494	642
不動産	-	-	-	-	-	-
<b>投資資産残高 合計</b>	<b>8,341</b>	<b>8,314</b>	<b>8,640</b>	<b>8,664</b>	<b>8,802</b>	<b>9,019</b>
診療・介護報酬債権買取社数	81社	81社	83社	86社	92社	98社

	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年4月	2026年5月
買取債権	8,334	8,701	8,929	8,911	8,918	-
リース債権及びリース投資資産	84	82	79	76	74	-
営業貸付金	597	522	514	506	497	-
不動産	-	-	-	-	213	-
<b>投資資産残高 合計</b>	<b>9,016</b>	<b>9,306</b>	<b>9,523</b>	<b>9,494</b>	<b>9,704</b>	-
診療・介護報酬債権買取社数	99社	101社	102社	101社	102社	-

※監査法人による監査を受けていない速報値であり、今後修正する可能性があります。

**【2026年5月期の投資資産残高推移について】**

2026年4月は、債権買取社数が新規1社と取引を開始し、4月末で102社となりました。投資資産残高は、新たに不動産活用型支援を開始するため、介護・障がい福祉事業施設用地213百万円を取得し、投資資産残高合計で前月末比210百万円増加し9,704百万円となりました。

**【投資資産残高を重視する理由】**

当社グループは、医療・介護事業者に対し、経営支援を目的に複数のサービスを組み合わせて提供しています。なかでも、F&I（ファイナンス&インベストメント）サービスは、他のサービスを支える基盤であると同時に、2025年5月期では連結売上高に占める割合が50.1%、売上総利益率が68.9%と高水準であることから、事業全体の成長に不可欠なサービスです。また、F&Iサービスの売上の大半は、診療・介護報酬債権の買取による手数料収入であり、買取債権額に一定の料率を乗じて売上が計上されます。そのため、当社では事業拡大を測る指標として、診療・介護報酬債権を含む投資資産残高を重視しています。

※2026年5月末時点での投資資産残高の速報は、2026年6月15日（月）を予定しております。

以上